

認知技術を活用した業務を代行・代替する取り組み。

■その他主な質疑、要望等

- ・会計年度任用職員制度導入に伴う人件費増加等に対する経常経費削減への取り組みについて
- ・国際交流事業委託料の内容、目的および効果について
- ・買い物タクシー運行事業の見直しの内容と適正な予算計上の必要性について

●民生費

問 生活保護における医療扶助費抑制の観点から、受給者に対する健康面へのアプローチにより、生活保護費の削減を図る必要性について伺います。

答 健康の維持および増進を図ることを目的とし、令和3年1月より被保護者健康管理支援事業を実施予定です。具体的には、情報分析、健診や受診の勧奨、生活習慣病の保健指導等の実施により、医療扶助費の抑制に努めていきたいと考えます。

問 障がい者相談支援センターの機能強化と障がい者の親亡き後への対応について伺います。

答 障がい者の重度化・高齢化、親亡き後を見据え、地域生活支援拠点事業を本年度7月よりスタートしました。相談、緊急時の受け入れ、体験の機会の提供等が主な機能であり、市内70事業所と連携を図りながら事業を推進していますが、その中核となる相談支援センターでは、緊急時に支援が必要となる障がい者へのアウトリーチや専門的な人材の確保・育成のため。相談員を1名増員し、相談機能の強化を図っていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・新型コロナウイルス感染症拡大に起因する小学校休校による放課後児童クラブの、来年度以降の利用者数の見込みと対応について
- ・幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付事業の概要について
- ・フレイルの状況把握と健康寿命を延伸するための取り組みについて

●衛生費

問 新ごみ焼却施設の本格稼働後に解体が予定されている3号炉および4号炉跡地の利用について伺います。

答 利用方法等は未定ですが、令和元年東日本台風の際、清掃センターの敷地内にごみの仮置き場が不足した経緯があり、ストックヤードとしての利用等、研究したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・新型コロナウイルス感染症への対応について
- ・5歳児健診の導入について
- ・乳がん検診の受診対象年齢引き下げについて

●農林水産業費

問 令和元年東日本台風被害により明らかとなった排水機能の課題や、老朽化

が進む排水機場の改修計画について伺います。

答 県とともに現地確認を行い、経年劣化の状況や自動化の必要性について訴えてきました。現在、国の補助事業活用の検討や改修計画の策定を進めており、予算の確保の状況によるものの、令和2年度に基本設計および実施設計を行い、令和3年度に工事着手できるよう、県と連携していきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・地域ブランド確立に向けた考え方について
- ・有害鳥獣対策アドバイザー業務委託による効果について
- ・本市におけるCSF(豚コレラ)対策について

●商工費

問 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う地域経済への影響を考慮した、中小企業への金融支援について伺います。

答 運転資金等の相談もあることから、国、県、市、それぞれの制度融資について説明をしていますが、今後も国や県の動向を注視し、その他の支援についても検討したいと考えます。市内中小企業を対象にアンケート調査を実施したことから、当該感染症による影響や中小企業が望む支援等について取りまとめ、今後の検討材料としていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・ロボットプログラミング等の起業家教育事業への取り組みについて
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に伴う尾島ねぶたまつりにおけるインバウンド向け施策について

●土木費

問 令和元年東日本台風を受けて開催された群馬県内水対策支援調整会議後の河川の治水対策について伺います。

答 調整会議を経て、県では、石田川橋上下流左岸の堤防のかさ上げ、越水箇所への耐候性大型土のうの設置、排水ポンプ車の配備を予定しています。本市においても、早川の前小屋樋管において、排水ポンプの設計委託を発注し、遊休農地を活用した調整池等の検討を行う等、県の動向を注視しながら、引き続き治水対策に取り組んでいきたいと考えます。

問 市街地再開発事業の概要および期待される効果について伺います。

答 対象となる2地区のうち、浜町第二地区の再開発については、準備組織ができており、今後、県へ認可申請を行います。商業施設および立体駐車場の建設により、都市景観の形成、中心市街地のにぎわいの創出等の効果を期待しています。

■その他主な質疑、要望等

- ・本市における空き家の現状、推移予測および抑制に向けた施策について
- ・妙参寺沼公園等、特徴を生かした公園整備への取り組みについて
- ・金山遊歩道整備の実施状況と今後の整備について

●消防費

問 Net119緊急通報システム導入について伺います。

答 令和2年度中の運用開始に向け、ハード、ソフト両面の整備、職員研修の実施、利用希望者に対する説明会を予定しており、併せて障がい福祉団体、メール119登録者への案内等、周知を行います。

問 令和元年東日本台風を受けての、避難所における備品等の配置計画について伺います。

答 非常用電源の確保が極めて重要であると認識しており、事務室内の照明器具、パソコン等の情報機器、避難者等の携帯電話充電用の電源としての利用を想定し、基幹避難所である行政センターへ配備します。その他、各地区の拠点となる避難所に備品倉庫、MCA無線機(※2)を整備する等、災害時における防災の充実強化を図っていきたいと考えます。
※2 MCA無線：複数の通信チャンネルを多数の利用者が共用することで、電波の有効利用と利便性を実現した業務用移動通信システム。

■その他主な質疑、要望等

- ・妊産婦へのタクシー券補助の検討について
- ・職員への防災服の支給要件について
- ・令和元年東日本台風における諸課題を受けて地域防災計画の見直しおよび改定後の防災マップ配布について

●教育費

問 ICT機器整備計画の概要および機器導入後の活用状況等について伺います。

答 計画は、小中学校においては、大型ディスプレイ、ノートパソコン等を、特別支援学級においては、タブレット端末を平成30年度から3カ年かけて整備します。インターネット等による映像を流すことで関心を持たせ、子どもの作品を画面に映し出して思考を広げる等の活用を図っており、結論を導き、表現する過程において、非常に効果的であると認識しています。

問 (仮称)市民体育館建設に係る事業概要とリノベーションによる経費圧縮の検討について伺います。

答 避難所機能を強化し、バスケットボール等のプロスポーツの観戦を通じ、市の活性化につなげたいと考えます。改修も想定しましたが、利用者の安全、機能性を勘案した結果、建て替えを行い、経費の圧縮に取り組みながら、親しみやすい施設として整備したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・外国人児童に対する日本語指導体制の課題について
- ・尾島、世良田行政センター統合後の生涯学習センターの管理運営について
- ・図書館の貸出図書に係る消毒器購入の検討について

●給与費明細等

問 時間外勤務の主な要因および時間外勤務削減による職員の生産性向上への取り組みについて伺います。

答 法令等の改正や事務移譲に伴う業

務量の増加が、主な要因として挙げられます。今後は、国が検討している段階的な定年延長を模索し、事務事業の見直し、適正な人員配置を行うことで、職員の生産性が高まるよう努めたいと考えます。

特 別 会 計

●介護保険特別会計

問 認知症高齢者等徘徊対策GPSシステム機器貸与事業の概要と周知方法を伺います。

答 65歳以上の認知症高齢者、または介護認定を受けた40歳から64歳の人を介護する家族にGPSシステム機器を貸与することで、介護の負担軽減を図ることを目的とし、本年7月からの実施を予定しています。申し込み状況により、補正予算等の対応も検討しますが、事業開始後の状況を見極め、対応を考えていきたいと思ひます。広報等への掲載に加え、地域包括支援センターへも依頼し、必要な人に周知したいと考えます。

■主な質疑、要望等

- ・介護保険事業における新たな取り組みと認知症予防に関する取り組みの重要性について

●下水道事業等会計

問 下水道の普及率向上について伺います。

答 合併処理浄化槽の設置を増やしていくことも考えられますが、経営面を考慮し、整備率の向上を最重点課題として取り組んでいきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・1市2制度で運用されている下水道受益者負担の統一に伴う周知について
- ・水洗便所改造資金助成の見直し内容について

総 括 質 疑

問 新型コロナウイルス感染症対策とリスク管理について伺います。

答 厚生労働省や群馬県のホームページ、太田保健福祉事務所との連絡により、正確な情報収集に努め、正しい感染予防対策についての周知を行うとともに、迅速な対応ができるよう、対策本部を立ち上げました。感染症にならないための予防措置を徹底し、市民と共有していくことが非常に大切と考えます。予算措置については、対象が漠然としており、現段階では何に対して予算を付けるべきかという判断が難しいです。議会からもアドバイスをいただければありがたいと思ひます。

問 大型建設事業と太田市公共施設等総管理計画について伺います。

答 (仮称)市民体育館は、既存施設の老朽化もあり、改修等の検討も行ってきましたが、企業版ふるさと納税寄附金と地方創生拠点整備交付金を活用した建設の可能性、財政的な裏付けを模索しました。防災拠点としての避難所機能も強化し、イベントにも使える、市民が元気になるような施設として、54億円という事業費を算出しましたが、最小の経費で最大の効